

# ICT活用工事

事例

野山北・六道山公園法面保護工事（29）その2【建設局】



ICT施工により工期短縮・作業員の削減に成功

本工事では、TLS（地上型レーザーキャナ）による3次元測量と、MC（マシンコントロール）バックホウにより、従来施工に比べ工期を17日短縮、人工を72人・日削減しました。

ICT施工では、丁張作業がなくなるため、工期短縮に加え、法面上部での丁張作業中の転落事故を防ぐことができます。

また、MCバックホウは、手元作業員が不要となることから、狭隘な現場においても、スペースが確保でき、安全な施工が可能となります。

さらに、本現場は、急傾斜地かつ民地が近接しているため、小型のICT建機を使用することで、より安全かつ正確な施工が可能となりました。



小型ICT建設機械見学会

## 技術者の声

### プロフィール



有限会社村尾造園土木  
工事部  
堀澤 衛  
2010年 入社

入社後は機械土木工事  
等に従事

### Q 試行工事に携わっていかがでしたか

狭隘で高低差のある土工でしたが、小型ICT建設機械での施工によって、とても効率的に進められました。

土工測量や土工手元を省力化でき、オペレーター周辺の作業員が不要となることで、ストレス無く作業に集中できました。その結果、重機周辺の危険リスクの低減、落石等による災害防止につながり、大きなメリットを感じました。

オペレーターからも大好評でした。

### Q 建設業を目指す方へのメッセージをお願いします

人手不足という大きな岐路に立ち、「仕事は見えて覚える」というストレスフルな体育会系現場から魅力ある建設業へと大きく変化しなければならぬ時代になりました。

働きやすさ、やりがいを感じれる環境づくりを模索しており、現場では3DデータによるICT施工などの自動化を進め、一方で屋外で働く気持ち良さを体感できる充実した環境を目指しています。ぜひ、共にチャレンジしましょう！

### 思い出の現場

2012年の盛夏に携わった芝生化工事は印象的です。

焦げるような環境の中、芝生の状態を四六時中意識し苦労も多かったですが、気が付けば私自身が支えられ励まされて、完成時は達成感と感謝でいっぱいでした。



完成時の写真



マルチGNSSの採用で、準天頂衛星「みちびき」の測位情報を受信し、ブームまたはバケットを操作した際に、バケット刃先が設計面に達すると作業機が自動で停止します。